

令和9年度

小学校

(解答はすべて小学校解答用紙に記入すること)

この試験問題は持ち帰ることができます。

なお、本問題で利用した著作物は、著作権法第36条により、試験の目的上必要と認められる限度において複製したものです。同目的以外の利用はできません。

(長野県教育委員会)

受驗 番号					氏 名	
----------	--	--	--	--	--------	--

〔問二〕(二) 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

〔坂井豊實〕多数決を疑う 社会的選択理論とは何か

① 線部 a、b、c について、漢字は読み方をひらがなで書きなさい。また、カタカナは漢字に直し、楷書で書きなさい。

〔a ツラ b 名残 c フクジュウ〕

② 線部②「これ」について述べている一文を本文から探し、最初の五字を書きなさい。

③ 本文中の ㊦ に共通して当てはまる接続詞として、最も適切なものを次のア、イ、エから一つ選び記号で書きなさい。

〔ア しかし イ 一方で ウ または エ そして 〕

④ 線部④「自分たちのことを自分たちで決め」とあるが、これと対照的な状況を示す部分を本文中から十字で抜き出して書きなさい。

表

		(小)第1学年及び第2学年	(小)第3学年及び第4学年	(小)第5学年及び第6学年
		(I) 話すこと・聞くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。		
話 す こ と	話題の 設定	ア 身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。	ア 目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を ① したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。	ア 目的や ② に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。
	情報の 収集			
	内容の 検討			
	構成の 検討	イ 相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の ③ を考えること。	イ 相手に伝わるように、理由や ④ などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。	イ 話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えること。
	考えの 形成			
	表現	ウ 伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。	ウ 話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。	ウ ⑤ を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。
	共有			

A 事例	B 意図	C 状況	D 情報	E 整理
F まとまり	G 比較	H 資料	I 根拠	J 順序

(二) 「小学校学習指導要領」(平成二十九年三月) 解説 国語編 付録4 教科の目標、各学年の目標及び内容の系統表(小・中学校国語科)〔思考力、判断力、表現力等〕「A 話すこと・聞くこと」に即して、表の中の ① ～ ⑤ に入る適切な語句を、A～Jの語群から選び、記号で書きなさい。

(小 3)

〔問2〕 次の問いに答えなさい。

(1) 各問いに答えなさい。

- ① 資料1中A～Dは「沖合漁業」, 「遠洋漁業」, 「沿岸漁業」, 「海面養殖業」, のいずれかの生産量の推移を表している。「遠洋漁業」と「沖合漁業」を示すものを, 資料1中のA～Dから1つずつ選び, 記号を書きなさい。

- ② 次のア～オの漁港は水揚量の多い主要な港である。これらの漁港で日本海に面しているものを1つ選び, 記号で書きなさい。

〔ア 釧路 イ 銚子 ウ 焼津 エ 境 オ 石巻〕

資料1 日本の漁業種別生産量の推移

(2) 次の文を読んで, 各問いに答えなさい。

(「日本国勢図会2025/26」より作成)

江戸時代, 日本の物流は大きく変化した。初期には陸路を利用した人馬による輸送が中心であったが, 経済の発展とともに海上輸送や河川輸送が重要な役割を果たすようになった。特に, 東海道や中山道など, 幕府が整備した主要交通網である(あ)の整備や宿場町の発達により, 江戸と地方を結ぶ物流網が形成された。また, 西廻り航路や東廻り航路の利用が広がり, 地方とa大阪・江戸を結ぶ海上輸送が活発化した。

- ① (あ)に当てはまる最も適切な語句を, 漢字3字で書きなさい。

- ② 下線部aや京都を中心に発達した元禄文化における人物と作品の正しい組み合わせを, 次のア～カからすべて選び, 記号で書きなさい。

ア 井原西鶴－「曾根崎心中」	イ 松尾芭蕉－「奥の細道」	ウ 滝沢馬琴－「南総里見八犬伝」
エ 尾形光琳－「紅白梅図屏風」	オ 歌川広重－「東海道五十三次」	カ 十返舎一九－「東海道中膝栗毛」

(3) 日本国憲法第25条について, 各問いに答えなさい。

第25条 すべて国民は, 健康で文化的な(い)の生活を営む権利を有する。

2 国は, すべての生活部面について, 社会福祉, 社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

- ① 条文中の(い)に当てはまる適切な語句を書きなさい。

- ② 憲法第25条の理念を踏まえ, 仕事と生活の調和を図り, 労働と家庭生活の両立を目指す考え方を何というか。カタカナで書きなさい。

(4) 「小学校学習指導要領」(平成29年3月)第2章 第2節 社会 第1 目標 に即して, (う)～(お)に当てはまる適切な語句を, それぞれ書きなさい。

第1 目標

社会的な見方・考え方を働かせ, 課題を(う)したり解決したりする活動を通して, グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な(え)としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 地域や我が国の国土の地理的環境, 現代社会の仕組みや働き, 地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して(お)について理解するとともに, 様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) (略)

(3) (略)

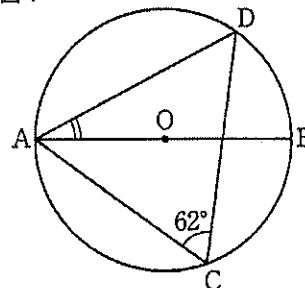
〔問3〕 次の問いに答えなさい。

(1) $(x+7)(x-4) - (x-4)^2$ を計算しなさい。

(2) 右の図1のように、線分ABを直径とする円Oの周上に2点C, Dがある。

$\angle ACD = 62^\circ$ のとき、 $\angle BAD$ の大きさを求めなさい。

図1



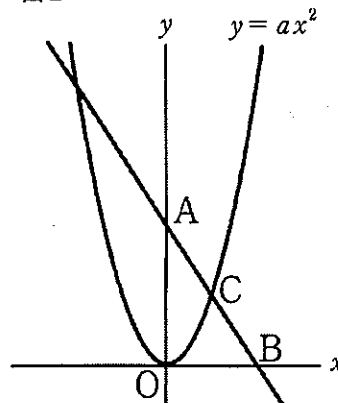
(3) サラダ油と酢を8:5の割合で混ぜて、ドレッシングを作る。いま、サラダ油が200mL、酢が80mLある。サラダ油を全部使ってドレッシングを作るには、酢はあと何mL必要か、求めなさい。

(4) 3枚の硬貨を同時に投げるとき、1枚は表で2枚は裏となる確率を求めなさい。ただし、硬貨の表裏の出方は同様に確からしいとする。

(5) 図2は、Oは原点、A, Bはそれぞれy軸上, x軸上の点で、
Cは関数 $y = ax^2$ (a は定数) のグラフと直線ABとの交点である。

点Aのy座標が6、点Bのx座標が4、点Cのx座標が2のとき、
 a の値を求めなさい。

図2



〔問4〕 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の表1は、背骨がある動物の5つのグループア～オを4つの特徴について比較したものである。

表1

- ① トカゲは、表1のア～オのグループのどこに入るか、記号を書きなさい。

- ② 図1は、まわりの温度と動物の体温との関係をまとめたグラフである。図1のAのようにまわりの温度によらず体温をほぼ一定に保つくみをもつ動物のグループを、表1のア～オの中からすべて選び、記号を書きなさい。

- (2) 日常生活における水の性質を調べるために、氷の入っているコップに水を入れたところ、氷は水に浮いた。この理由を説明した次の文の (a) , (b) に当てはまる語の組み合わせとして、最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。

水の温度が下がり、氷に状態が変化すると、体積は (a) なるが、質量は変化しない。このため、氷は水より密度が (b) なり、水に浮く。

- 〔ア a 小さく b 大きく イ a 小さく b 小さく
ウ a 大きく b 大きく エ a 大きく b 小さく〕

- (3) 水平な台の上に斜面を設置し、真上から見て一直線になるようにレールを固定した。図2のようにレール上に置いた鉄球を手で押すと、手を離れた鉄球はA点とB点を通過し、C点に達した後、斜面を下った。鉄球のA点からC点までの運動を、1秒間に30コマ撮影できるビデオカメラで記録し、A点からの鉄球の移動距離を調べた。

図2

表2は、鉄球がA点を通過したときのコマを0コマ目として結果をまとめたものである。鉄球にはたらく摩擦力や空気の抵抗は無視できるものとする。

表2

- ① 3コマ目から9コマ目までの間の、鉄球の平均の速さは何cm/sか。

- ② 次の文の [a] , [b] に当てはまる数字の組み合わせとして最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。

実験結果から、鉄球は [a] コマ目ではB点を通過していなかったが、 [b] コマ目ではB点を通過していたと考えられる。

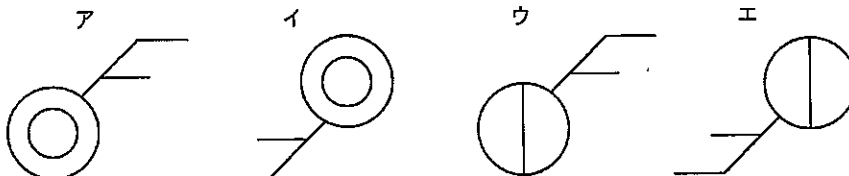
- 〔ア a : 3 b : 6 イ a : 6 b : 9 ウ a : 9 b : 12 エ a : 12 b : 15 〕

- (4) 春のある日の午前9時に、日本のある地点Aで気象観測を行った。表3はその結果の一部をまとめたものである。

表3

天気	風向	風力
くもり	南西	2

地点Aの午前9時の天気、風向、風力を、天気記号と風向、風力の記号を用いて表したものはどれか。次のア～エの中から最も適切なものを1つ選び、記号を書きなさい。



〔問5〕 次の問いに答えなさい。

下の楽譜は「小学校学習指導要領」（平成29年3月）第2章 第6節 音楽 に示された、ある共通教材の一部である。

〔注意：声に出して歌ったり、音をたてて拍子を取ったりしないこと〕

あ た ま を く も の う え に だ し
し ほ う の や ま を み お ろ し て

- (1) この曲の曲名を書きなさい。
- (2) この曲が共通教材として取り上げられている学年を書きなさい。
- (3) 「小学校学習指導要領」（平成29年3月）第2章 第6節 音楽 に示されている共通教材で、この曲が取り上げられている学年の共通教材の中から、この曲以外の曲名を2つ書きなさい。
- (4) この曲は何長調の曲か書きなさい。
- (5) Aで示されている音符の名称を書きなさい。
- (6) Bで示されている記号の名称を書きなさい。
- (7) 楽譜中のア、イの音をソプラノリコーダー（バロック式）で演奏する際の正しい運指を、次のあ～おから1つずつ選び、それぞれ記号を書きなさい。

あ い う え お

○…開ける
●…閉じる

(小 7)

〔問6〕 次の問いに答えなさい。

- (1) 児童の造形活動を豊かにするために、「小学校学習指導要領」(平成29年3月) 第2章 第7節 図画工作 第2各学年の目標及び内容を確認し、下のように〔共通事項〕を整理した。次の(あ)～(え)に当てはまる語句を、それぞれ書きなさい。

〔第1学年及び第2学年〕

ア 自分の感覚や行為を通して、形や色などに(あ)こと。

イ 形や色などを基に、自分の(い)をもつこと。

〔第3学年及び第4学年〕

ア 自分の感覚や行為を通して、形や色などの(う)が分かること。

イ 形や色などの(う)を基に、自分の(い)をもつこと。

〔第5学年及び第6学年〕

ア 自分の感覚や行為を通して、形や色などの(え)な特徴を理解すること。

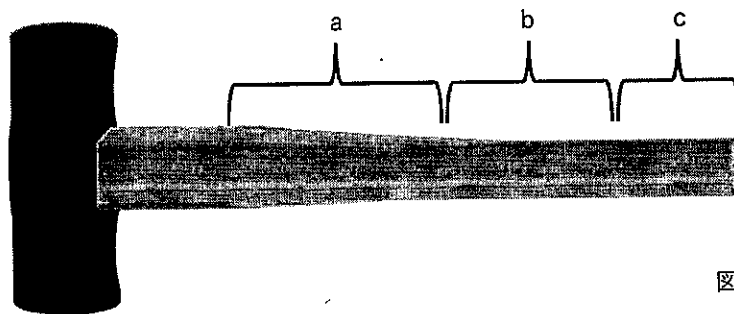
イ 形や色などの(え)な特徴を基に、自分の(い)をもつこと。

- (2) げんのうで木切れに釘を打って立体を表す活動を構想し、その用具の扱い方を確認した。次の問いに答えなさい。

- ① げんのうや釘抜きの扱い方に関わる下のア～ウの説明について、正しいものには○を、誤っているものには×をそれぞれ書きなさい。

- ア 木切れに釘を打つ際、最後はげんのうの頭の平らな面を使用して釘の頭部を木切れに打ち込む。
イ 木切れから釘を抜く際、釘抜きと木切れの間に当て木をしいて木切れを傷めないようにする。
ウ 釘抜き以外の木切れから釘を抜く用具としては、ペンチよりもニッパーの方が適している。

- ② 用具の安全な扱い方について指導する内容を確認した。釘を打ち始める際、安全に釘を打つことができるようにするために、げんのうの柄を持つ部分として最も適切なものは、次の図のa～cのうちどれか、1つ選び、記号で書きなさい。



〔問7〕 次の問いに答えなさい。

- (1) 「小学校学習指導要領解説 体育編」(平成29年7月 文部科学省)第2章 第2節 〔第1学年及び第2学年〕 2 内容 E ゲーム (1) 知識及び技能 に即して、次の文の(あ)、(い)に当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。

- (1) 次の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、(あ)ゲームをすること。
 ア ボールゲームでは、簡単なボール操作と攻めや守りの動きによって、(あ)ゲームをすること。
 イ 鬼遊びでは、一定の区域で、逃げる、追いかける、(い)を取り合うなどをすること。

- (2) 「小学校学習指導要領解説 体育編」(平成29年7月 文部科学省)第2章 第2節 〔第3学年及び第4学年〕 2 内容 G 保健 (2) 体の発育・発達 ア 知識 (ウ) 体をよりよく発育・発達させるための生活 に即して、次の文の(う)、(え)に当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。

体をよりよく発育・発達させるための生活の仕方には、体の発育・発達によい(う)、多くの種類の食品をとることができるといったバランスのとれた食事、適切な(え)及び睡眠などが必要であることを理解できるようにする。
 (略)

〔問8〕 次の各問いに答えなさい。

- (1) 「小学校学習指導要領」(平成29年3月)第2章 第8節 家庭 第2 各学年の内容 2 内容の取扱い (2)カ において、快適な住まい方の指導については、「主として暑さ・寒さ、通風・換気、採光、及び音を取り上げること。」と示されている。このうち、音の大きさを測定し科学的に理解させる活動において、一般的に用いられる騒音計の測定単位を書きなさい。
- (2) 「小学校学習指導要領」(平成29年3月)第2章 第8節 家庭 第2 各学年の内容 に即して、次の(A)～(C)に当てはまる語句を【語群】から選び、書きなさい。

1 内容

(略)

B 衣食住の生活

(略)

(2) 調理の基礎

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(略)

(エ) 材料に適したゆで方、(A)を理解し、適切にできること。

(オ) 伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理の仕方を理解し、適切にできること。

(略)

2 内容の取扱い

(略)

(2) 内容の「B衣食住の生活」については、次のとおり取り扱うこと。

ア 日本の伝統的な生活についても扱い、生活文化に気付くことができるよう配慮すること。

イ (2)のアの(エ)については、ゆでる材料として(B)やじゃがいもなどを扱うこと。(オ)については、和食の基本となる(C)の役割についても触れること。

(略)

【語群】

だし ・ いため方 ・ 焼き方 ・ 卵 ・ 青菜 ・ キャベツ ・ 食材 ・ 調味料 ・ 煮方 ・ みそ

(小 9)

〔問9〕 次の各問いに答えなさい。

- (1) 「小学校学習指導要領」(平成29年3月)に即して答えなさい。下記は、第2章 第10節 外国語 第2 各言語の目標及び内容等 英語 1 目標 の一部である。(①)～(④)に当てはまる最も適切な語を、下のA～Hから1つずつ選び、記号を書きなさい。

(2) 読むこと

ア 活字体で書かれた(①)を識別し、その(②)を発音することができるようにする。

イ (③)で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(5) 書くこと

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、(④)を参考に、(③)で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

A 単語	B 文字	C 例文	D イラスト
E 音声	F 音	G 言い方	H 読み方

- (2) ()に当てはまる最も適切な英語を、①、②それぞれについて下のA～エから1つ選び、記号を書きなさい。

① <教室で1年間の学校生活の振り返りをする場面>

A: () is your best memory in your school life?

B: My best memory is our school trip.

[ア How イ Who ウ What エ Why]

② <ALTと一緒に教室に向かう場面>

A: ()

B: Thanks. Can you open the door, please?

[ア May I help you? イ Excuse me. ウ Let's start the class. エ I'm excited.]

〔問10〕 次の問いに答えなさい。

「小学校プログラミング教育の手引(第三版)」(令和2年2月 文部科学省)に即して、次のA～Dに当てはまる語句を【語群】a～lからそれぞれ選び記号で書きなさい。

第2章 小学校プログラミング教育で育む力

(5) プログラミング教育の評価

(前略)…プログラミングを実施した際の評価については、あくまでも、プログラミングを学習活動として実施した教科等において、それぞれの教科等の(A)により評価するのが基本となります。すなわち、プログラミングを実施したからといって、それだけを取り立てて評価したり、(B)をしたりする(成績をつける)ものではありません。

(中略)…各学校がプログラミング教育で育みたい力を明らかにし、各教科等において「(C)」等を育むことなど、プログラミング教育のねらいを達成するための学習活動を計画し実施して、児童の資質・能力の伸びを捉えとともに、特に意欲的に取り組んでいた、プログラムを工夫していたりなど、目覚ましい成長のみられる児童には、機会を捉えてその評価を適切に伝えること等により、児童の(D)がより深まるようにしていくことが望ましいと考えられます。

【語群】

a 知識	b 評価規準	c 技術レベル	d 加点
e 情報処理能力	f 学び	g 論理的表現力	h 進捗状況
i 記録	j プログラミング的思考	k 評定	l 人間関係